



植物と人々の博物館 Plants and People Museum

Vol.22

小菅村中央公民館を転出してから早いもので3年半余が経ちました。現在は、小菅村中組地区井狩（いかり）集落（井狩バス停近く）にて新たな拠点を借り、展示・収蔵・普及啓発活動を行っています。

展示は、「生き物の文明へ、五感を研ぎ、第六感を澄ます」をテーマに、自然文化誌研究会・東京学芸大学探検部の民族植物学収集品を中心に構成しています。また、「森と村の図書室」として、民族植物学、山村・農林業、環境学習などに関わる国内外の図書・雑誌を約6000冊収蔵しています。雑穀、南アジア、環境教育、地域振興関連の資料に特色がありますので、ご関心をお持ちの方はぜひご利用ください。

最近の活動の様子、収蔵品リスト、電子出版物などについては、HP (<http://www.ppmusee.org/index.html>) で公開しています。



⇒次回は、雑穀の取り組みと民族植物学ノオトの発行についてご紹介する予定です。